

ノイエスだより

ノイエス朝日
(朝日印刷工業株式会社)群馬県前橋市元総社町73-5
TEL 027-255-3434
FAX 027-255-3435
https://www.neues-asahi.jpCommunication House
NEUES
ASAHI

外の空気はだいぶ冷たくなりましたが、お日様がみえる日はまだまだ暖かく、陰暦で十一月、今だったら十二月を「霜月」としたことが故事になってしまったと感じます。今の子どもたちは霜を踏んで遊んだ事がない子が多いと思いますが、凍てつく空気の静かな早朝にザクツザクツと霜を踏むあの感触をどうにか伝えたいものです。写真や動画で霜を知ったとしても、実際に踏む感覚や空気までもが冷たくて固まってしまっているかのような静けさを、いつか冬キャンプや北方面に旅をして実際に体験してほしいなど。どこでも情報や娯楽が溢れて技術も進歩し続けるようにみえるこの世の中で、自分で感じることでできる些細な感動や楽しみを大切にしないと息も出来なくなってしまうでしょう。そんな老婆心はよそに、私も体験したことのない自身の感覚や創造力を養っていくのかもしれないが……。

今年も最後の展覧会が終わりました。二〇二四年は二十二の企画展を開催し、勉強会や講座なども含めて多くの方々にノイエスに来ていただきました。展示により毎回ノイエス自体の空気感も変わり、作品が舞台の上で生きていくような、違う舞台を見ているような、そんな時を過ごすことができました。初めて展示する作家からこの特徴的な壁の影響で作品が見ずらいかと心配されることもありましたが、実際には展示すると色の影響はほとんどなく、作品も生き生きとしてくるような気がします。当社は印刷会社なので紙を主なメディア(媒体)として表現者の方々の思想や地域の歴史文化を多くの方々に届けたいのが生業です。ノイエスもそういった意味では作品を皆様にお届けするメディアの一つです。美術館とは存在意義も違いますが、この独特な会場の光や空気と集う人々の会話やカオスな状況も含めてノイエスの良さなのかなと自画自賛して今年も締めくくろうかと思えます。

二〇二四年、お会いできた方もなかなかお会いできなかった方も、ノイエス朝日を心に留めていただいていたことがとうございました。二〇二五年もよろしくお願ひ申し上げます。

(橋本)

ノイエス朝日〈展覧会〉のご案内

可視 2025

〈企画〉

会期 二〇二五年一月十一日(土)～十九日(日)

午前十時～午後五時(最終日は四時終了)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

出品作家

今井充俊 大島康幸 小淵俊夫 加藤啓治
金井訓志 北村真行 坂本幸重 下山直紀
多胡 宏 豊嶋康男 原澤和彦 原 誠二

可視化＝人の眼には見えない事物や現象を、映像やグラフ、表などにしつてわかりやすくすること。見える化。美術家は、それぞれの視点で、内なる世界を独自の手法や形態をもって表象化してきた。色彩や形態などの有史以来の造形要素を媒体に、人間の内的世界や様々な社会的象の中身に置き、直観・洞察・気付き・共鳴・反発などをもとに、作品や素材と対話する中で、個々の美的・芸術的世界を創出しようとする。その混沌とした彷徨いながらの作業は、試行を重ねることを要求するが、その行為自体が根幹であり、醍醐味でもある。「可視2025」の作家たちは、個々のテーマのもと、自問自答を繰り返しながらそれぞれの理を追求し「可視化」に挑戦している。(可視2025パンフレットより)

ノイエス朝日の新年の恒例となりました可視展を開催します。県内外の第一線で活躍する作家たちの「今」をご覧ください。

ユアンクレイグ 作陶展

Euan Craig Ceramics Exhibition

〈企画〉

会期 一月二十五日(土)～二月二日(日)

午前十時～午後五時(最終日は午後三時終了)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

独特の色と線と形…ユアン氏の作品は柵にしまうのがもったいないほど見ているだけで造形も美しく、料理の上手な作家らしくどんな時に使っても料理や飲み物が美味しく感じられる器です。是非手に取ってご覧ください。

ノイエス朝日今後のお知らせ



ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会連携企画

みつめて・手にして・ほほえんで 〈企画〉

会期 二月八日(土)～十六日(日)

午前十時～午後五時

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

協力・群馬県障害者芸術文化活動支援センター こ・ふあん

この冬、アーツ前橋で開催される「はじまりの感覚」展にあわせて、市内各所では障がいのある無にかかわらず、誰もが芸術鑑賞を楽しめる環境づくりを目指す「ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会」主催による4つの展覧会が開催されます。そのうちの一つがノイエス朝日で開催されるこの「みつめて・手にして・ほほえんで」展です。次号で詳細と各展示の案内パンフレットをお送りしますが、ノイエス朝日に置いてありますので、先にご覧になりたい方はご来廊時にご覧ください。

アーツ前橋企画展「はじまりの感覚」

【会期】令和七年一月二十五日(土)～三月二十三日(日)

【会場】アーツ前橋 地下ギャラリー

【開催時間】午前十時～午後六時(入場は午後五時三十分まで)

【休館日】水曜日

【観覧料】一般六百元/学生・六十五歳以上・団体(十名以上)四百円/高校生以下無料

※障害者手帳等をお持ちの方と付き添いの方一名は無料※二月八日(土)・三月八日(土)は、

「多様な学びの日」のため無料

ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会とは?

アートを通じてだれもが排除されないことのないインクルーシブ(違いを認め合う)な社会を目指す活動を行っています。これまで、地元企業や大学、点字図書館や美術館などと協力しながら、展覧会や演奏会、講演会、ワークショップなど開催しています。

【所属団体】朝日印刷工業(株)、(株)ジンス、(株)ヤマト、国立大学法人群馬大学、アーツ前橋群馬県立近代美術館、群馬県立館林美術館、富岡市立美術館、福沢一郎記念館、中之条ビエンナーレ、こ・ふあん(群馬県障害者芸術文化活動支援センター)、(一社)メノキ

ノイエス朝日 年末年始

ノイエス朝日(ギャラリー)は、左記のとおり
年末年始の休暇をとっています。

ギャラリー休暇

十二月二十五日(水)～一月十日(金)

